科目ナンバー	COS-3-006	COS-3-006-jk		科目名	情報総合Ⅳ			
教員名	杉沢一美						4	
概要	今日では、企業活動やさまざまな社会活動において、情報技術のさらなる活用が求められている。 そのためには、情報技術、経営、業務改善手法などの幅広い基礎知識を持つ必要がある。 この授業では、他の授業で学んだ内容を整理しながら、これらの知識への理解を深めていく。							
到達目標	情報化の推進に必要な幅広い基礎知識や分析手法を身につける。 その到達度の客観的な判定指標として、この目的に合致する国家試験である「ITパスポート」を活用する。							
「共愛12の力」との	の対応							
識見		自律する力		コミュニケーションカ		問題に対	応する力	
共生のための知識	tt O	自己を理解する力		伝え合う力		分析し、原	思考する力	0
共生のための態度	₹	自己を抑制する力		協働する力	1	構想し、乳	実行する力	
グローカル・マイ ンド		主体性		関係を構築する	5カ	実践的ス	キル	0
教授法及び課題の フィードバック方 法	このうち車要用語のまとめについては ブリントを配布する							
アクティブラーニン	<u> </u>			eで正合や解説			T	
アクティノフーーン		サービスラ・朗オる其磁知識とは		・ス値庁ハ知識が	課題解決型		-ベアたもバ	゛゙゚゚゠゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゠゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゙
受講条件 前提 科目	情報技術に関する基礎知識と、経営に関する幅広い知識が必要であり、この授業ですべてをカバーすることは難しいため、次の点に注意してほしい。 (1) 情報技術に関する基礎知識として、P検3級以上、可能であればP検準2級以上のレベルに達していることが望ましい。 (2) 情報、経営、会計に関する他の授業をできるだけ多く履修し、広く知識を身につける必要がある。 (3) 経営に関する新聞記事や雑誌記事(できれば日本経済新聞や『日経ビジネス』など)を日常的に読み、最新の経営手法や経営用語に関心を持ってほしい。							
アセスメントポリ シー及び評価方法	する。 このためIT. にITパスポー 案して決めなお、平常,	独自の期末試験はおこなわず、代わりにITパスポートを利用し、平常点とITパスポートのスコアで評価する。 このためITパスポートは必ず受験すること。 ITパスポートの受験の期限は、基本的に2月上旬までの予定であるが、具体的には試験会場の日程を勘案して決める。 なお、平常点が足りないがITパスポートに合格した場合には、資格による単位認定の扱いとなり、成績評価は「認」となる。						
教材		「令和02年 イメージ&クレバー方式でよくわかる 栢木先生のITパスポート教室』(技術評論社 IS 711013X)						
参考図書	図書館の情報資格コーナーに参考図書がそろっている。 日書 なお、ITパスポートの試験内容は時代に合わせて更新されていくため、教科書や問題集は最新版を使用すること。					を使用		
内容・スケジューノ	V							
1週目								
授業学修内容	この授業の概要	要						
授業外学修内容	_					時間	数 一	
2週目								
授業学修内容	情報の表現							
授業外学修内容 Moodleを使った問題練習 時間数 1								
3週目								
授業学修内容	ハードウェアの	基礎知識1				1		
授業外学修内容	Moodleを使っ	た問題練習				時間	数 2	
4週目								
授業学修内容	ハードウェアの	基礎知識2						

授業外学修内容	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
5週目	MOOdicを使うた的機械目	村间致	<u> </u>		
 授業学修内容	ソフトウェアの基礎知識1				
	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
0週目	MOOdicを使うた的 極端 自	村间致	<u> </u>		
────────────────────────────────────	ソフトウェアの基礎知識2				
	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
7週目	MOOULEを使うた可越株百	时间奴	3		
/ <u>過日</u> 授業学修内容	システムの構成1				
	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
8週目	MOOdieを使うた的越株自	时间致	<u> </u> 3		
	システムの構成2				
	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
及未外子修约台 9週目	MOOULEを使うた可越株百	时间奴	3		
^{フ週日} 一 授業学修内容	⇒ k. □ <i>p</i> 1				
	ネットワーク1 Moodleを使った問題体羽	吐 88米	3		
	Moodleを使った問題練習	時間数	<u>၂</u> ၁		
10週目	àl □ 60				
授業学修内容	ネットワーク2 Manadia to は、to 明度体 33	n± 88 */-	3		
	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
11週目					
授業学修内容	セキュリティ1		l _o		
	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
12週目					
授業学修内容	セキュリティ2		l _o		
	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
13週目					
授業学修内容	データベース		I _o		
	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
14週目					
授業学修内容	アルゴリズム	I	T _o		
	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
15週目					
授業学修内容	まとめ [I	T ₋		
	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
16週目	h				
授業学修内容	システムマネジメント1		T _o		
	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
17週目	h				
授業学修内容	システムマネジメント2	I	T ₋		
	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
18週目					
授業学修内容	システムマネジメント3	1	1.		
	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
19週目					
授業学修内容	情報技術を活用した企業活動1		T		
	Moodleを使った問題練習	時間数	3		
20週目					
授業学修内容	情報技術を活用した企業活動2	1	1		
授業外学修内容	Moodleを使った問題練習	時間数	3		

21週目						
(全) 型日 授業学修内容 情報技術を活用した企業活動3						
-	Moodleを使った問題練習	時間数	3			
22週目						
	情報技術を活用した経営戦略1					
授業外学修内容	Moodleを使った問題練習	時間数	3			
23週目						
授業学修内容	授業学修内容 情報技術を活用した経営戦略2					
授業外学修内容	Moodleを使った問題練習	時間数	3			
24週目						
授業学修内容 情報技術を活用した経営戦略3						
授業外学修内容	Moodleを使った問題練習	時間数	3			
25週目						
授業学修内容	知識の整理のための問題演習					
授業外学修内容	Moodleを使った問題練習	時間数	3			
26週目						
授業学修内容	知識の整理のための問題演習					
授業外学修内容	Moodleを使った問題練習	時間数	3			
27週目						
授業学修内容	知識の整理のための問題演習					
授業外学修内容	Moodleを使った問題練習	時間数	3			
28週目						
授業学修内容	知識の整理のための問題演習					
授業外学修内容	Moodleを使った問題練習	時間数	3			
29週目						
授業学修内容	知識の整理のための問題演習					
授業外学修内容	Moodleを使った問題練習	時間数	3			
30週目						
授業学修内容	知識の整理のための問題演習					
授業外学修内容	Moodleを使った問題練習	時間数	3			
上記の授業外学修時間の合計 84			84			
その他に必要な自習時間 96						
1						

Number	COS-3-006-jk		IT Skills IV		
Name	杉沢 一妻(Sugisawa Kazumi)	Year and S emester	Full-yaer for 202 0	Credits	4
utline U	The aim of this course is to help students acquire an understanding of the broad basic knowledg e such as information technology, management, business strategy and so on, which is required f or business activities and various social activities.				